

- ・工事現場①
- ・工事現場②
- ・工事現場③
- ・工事現場④
- ・社長の一言

木の香る 健康な



” すまい便り ”

ニュースレター
News Letter

-2023.7 & 8-



工事現場

広い部屋にしたい！壁を撤去し、ワンルームへ



施工後



施工後



施工前



施工前

奈良市O様邸。

1階和室と隣接している洋室の壁を撤去し、ひとつの部屋へとリフォームしました！

素材にはこだわり、床は無垢材のフローリング張りに。 ↑和室と洋室が隣接していました

天井も同じく無垢材を張り、扉やクローゼット扉も無垢材にそろえました。壁は漆喰塗り仕上げです。白い壁と木目調が美しい、広くて開放的な部屋になりました。

家は、住む人の変化に伴ったリフォームすると、住み心地が良くなります。

「家族の人数が増えた、減った」「身体が不自由になってきた」「介護が必要になった」など環境の変化に伴ったリフォーム、ぜひご相談ください！



施工前

↑和室の床の間、押入を撤去

工事現場

憧れの茶庭～竹垣と植栽で、ついに完成！



お茶の先生であるS様。

自宅の茶室でお茶会をしたいとのことで、お庭を「茶庭」へリフォーム工事をさせていただきました。

先日、時期をみていた植栽を終え、竹垣の設置も完成しました！



施工後

施主様にご納得、満足のいく茶庭となりました。

「こんな庭にしたい！」等、外構工事もお相談ください！



工事途中



施工前



木の香る健康な住まい
徳矢住建株式会社
http://www.tokuyajyuku.co.jp/

お問い合わせは！

0120-81-4389

※ このニュースレターが不要な方は、メールアドレス info@tokuyajyuku.co.jp まで、お名前とご住所、タイトルに「ニュースレター不要」と記入してご連絡ください。

H様邸 地鎮祭を執り行いました！



奈良市H様邸の地鎮祭を無事執り行いました。

偶然にも、今回お願いした神主さんは、30年以上前に建てさせていただいた家の娘さんでした！

神主さん（娘さん）と昔建てさせていただいたお家の話を

していましたが、「先日家のトイレリフォームをしたのですが、とてもしっかり建てられた家だと、業者さんに褒めていただきました！」と嬉しいお言葉を頂きました。

徳矢住建の縁が繋がったようで、とても嬉しかったです。

安全安心な工事を心掛けて、施主様の大切なお家を建てさせていただきます！



じゃまな木の根を撤去したい！木の根撤去～ブロック塀工事



庭から塀をつきやぶって生えている木。

数年前に朽ち、根本部分のみ残っていました。

この木があるため、ブロック塀は一部分が欠けている状態でした。

このまま放置しておくのも嫌だし、防犯上の不安も感じておられました。

今回、この木を撤去し、ブロック塀の補修と施工をさせていただきました。

↑↓塀をつきやぶって生えている木



これくらいの木の大きさになりますと、撤去はかなり困難になります。

なぜかという、木の根は長く、広範囲に張っていることが多いからです。今回、家屋に影響が出ない範囲で、根を撤去させていただきました。

その後、空いている部分のブロック塀を施工しました。

これで安心して暮らしていただければと思います！

お家の困りごと、何でもご相談ください。



↑塀ができて、防犯上も安心です



皆様こんにちは。いつもご覧いただきありがとうございます。仕事で外へ出ますと、汗がふき出します。5月に会社の決算も終わり、ほっと胸をなでおろします。これも皆様方のごひいきのおかげと、



代表取締役
徳矢 和士郎

厚く感謝しております。7月中旬に、妻と九州旅行の計画を立て、早朝の新幹線で博多に向かいました。乗車後

約1時間ほどで社内アナウンス。大雨のため広島駅で停車、下車することになりました。なんとか目的地へ行くこ

と、バスやレンタカーを検討しましたが、慣れない土地での無理は禁物と、広島駅前のホテルで一泊。帰りに神戸に

立ち寄り、帰宅しました。最近では身近なところで災害が発生し、異常気象、戦争、経済変化。チャットGPT、LGBT等、次々

と新しい現象が起き、自分の持っている過去からの価値観が大きく崩れ、何か心が浮ついている、と感じます。こんな時こそ一度

立ち止まり、原点を見つめなおし、ざわついている心の波をしずめたいものです。

皆様はどんな思いで日々過ごされているのでしょうか。何はともあれ、暑さを何とかやりすごし、体を大切にお過ごしください。